

# 指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	村上市し尿処理場	評価対象年度	令和 3 年度
指定管理者名	村上市環境公社有限責任事業組合	所管課	環境課
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)	評価者(課長)	瀬賀 豪

## ①事業実績

利用実績	し尿処理量 3,982トﾝ 浄化槽・集排汚泥量 17,660トﾝ
サービス向上の取り組み	

## ②管理経費

(単位:千円)

区分	前々年度 (1年度)	前年度 (2年度)	当該年度 (3年度)	合計	備考
収入	指定管理料	120,791	126,238	129,355	376,384
	利用料金				協定額: 657,367千円
	自主事業収入				
	その他				
	計	120,791	126,238	129,355	376,384
支出	管理経費	123,719	121,217	128,834	373,770
	(うち人件費)	55,341	55,658	46,212	157,211
	(うち光熱水費)	30,703	26,803	27,059	84,565
	(うち修繕費)	1,574	2,773	2,357	6,704
	(うち委託料)	3,591	4,720	3,869	12,180
	自主事業費				
	計	123,719	121,217	128,834	373,770
差引	▲ 2,928	5,021	521	2,614	

## ③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	4	8.0
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか			
	(評価理由)				
関係法令・条例・規則を遵守し、施設の機能維持に関しては細心の注意を払いながら、適正な管理を行っている。					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	4	8.0
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	4	8.0
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映させているか	8	3	4.8
		利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
	自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか	4	3	2.4
		利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか			
	(評価理由)				
日々の搬入量を予測し、可能な限り調整を図ることにより、施設の機能維持及び安定的な稼働・処理が行われている。 なお、自主事業については該当する事業がない。					
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	5	10.0
		支出に見合う効果は得られているか			
		経費縮減の具体的な取り組みはされているか			
	適切な会計管理・手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	4	6.4
		指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか			
(評価理由)					
帳簿類も整備されており、適正な会計処理が行われている。また、物品について再修繕や薬品洗浄により延命化を図り経費節減に努めている。					

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	4	3.2
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	4	3.2
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	4	3.2
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	4	3.2
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	4	4	3.2
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	4	3.2
	(評価理由) 職員間の配置転換により、他作業員の意識改革を促し、業務内容により一層責任を持たせる取り組みを行っていた。また、予め事故を起こさない・事故に遭わないように安全教育の実施を行っており、職員の意識向上を図った。				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	5	8.0
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	4	3.2
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	4	3.2
	(評価理由) 施設・設備の保守管理では、毎朝の巡回点検及び機器の点検、又夕方には場内の巡回点検実施により、施設の維持管理を円滑に行っている。また異常についても早期に発見し、対応するなど適切に実施されている。				

#### ④総合評価

評価点合計	81.2	評価ランク	A
-------	------	-------	---

#### ⑤管理運営に対する全体的な評価

民間の有するノウハウが十分発揮され、仕様書に基づき適正な管理運営が行われている。
--

#### ⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

従来の実績を踏まえながら、さらに適正な管理運営を行っていただきたい。また物価が高騰している状況でもあるため、引き続き経費節減の取組を進めていただきたい。
--

#### 記入要領

- ・「評価段階」は5段階(5～1)により評価を行うこと。
- ・「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数	評価基準
5	1.0	特に優れた取り組み、対応が行われている。特に成果が現れている。仕様書等より特に優れた提案がなされ実施している。
4	0.8	優れた取り組み、対応が行われている。成果が現れている。仕様書等より優れた提案がなされ実施している。
3	0.6	適切な取り組み、対応が行われている。適切に仕様書等のとおり実施している。
2	0.4	一部改善が必要な取り組み、対応がある。仕様書等に規定されている項目を一部行っていない。
1	0.2	全面的な改善が必要な取り組み、対応がある。全面的に仕様書等に規定されている事業を行っていない。

- ・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。

評価ランク	区 分	評価基準
S	95.0以上	管理施設運営状況が、特に優れている。
A	80.0以上95.0未満	管理施設運営状況が優れている。
B	60.0以上80.0未満	適正な管理施設運営状況である。
C	60.0未満	管理運営状況に改善の必要性がある。